


< ##html:content_type## >

メールマガジン 埼玉県議会



発行：埼玉県議会



No.359 2021.10.15

県議会テレビ番組「こんにちは県議会です」
9月19日(日曜日)放送「常任委員会だより2」

昨日10月14日(木曜日)に、9月定例会は閉会いたしました。詳細は、次回9月定例会閉会号でお伝えします。

県議会広報テレビ番組「こんにちは県議会です」(テレビ埼玉)では、各定例会の様様や主要会派代表者のインタビューなど県議会に関するさまざまな情報を放送しています。



今号のメールマガジンでは、ご覧になれなかった方のために、9月19日(日曜日)に放送した「常任委員会だより2」の内容をお伝えします。

司会進行は、テレビ埼玉の荒木優里アナウンサーです。

☆放送スケジュールなど詳しくは、[県議会のホームページをご覧ください。](#)》

INDEX



県議会広報


テレビ番組「こんにちは県議会です」
「常任委員会だより2」

- ・ 産業労働企業委員会 永瀬秀樹委員長
- ・ 県土都市整備委員会 木下博信委員長
- ・ 文教委員会 美田宗亮委員長
- ・ 警察危機管理防災委員会 内沼博史委員長



議事堂の花

生け花のご紹介


県議会広報
【こんにちは県議会です「常任委員会だより2」】
〈産業労働企業委員会〉

産業労働企業委員会は、産業労働部、企業局、労働委員会に関する事柄を所管し、労働条件の向上、雇用対策の推進、商工業の振興、中小企業金融対策、観光資源の利用促進、水道事業などについて審査を行う委員会です。

委員長 県民の皆さん、こんにちは。委員長の永瀬秀樹です。現在直面しているコロナ禍の中で喫緊の対策はもちろん、産業振興や雇用など、県が抱える中長期的な課題の解決に向けてもしっかりと取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



—委員長としてどのような分野に力を入れて取り組まれているのですか。—

委員長 コロナ禍で疲弊した県内経済の立て直しをすることが県の大きな役割の一つだと思っています。これまで、飲食業など外出自粛の影響を受ける業種への協力金の支給などの対策に重点的に取り組んでまいりました。産業振興に向けた中小企業・小規模事業者への支援にもさらに力を入れて取り組んでいきたいと考えています。

—具体的にはどのような支援が考えられますか。—

委員長 事業承継や人材の育成、製造業における技能の承継などの支援が重要だと思っています。さらに、海外の先進産業からノウハウを習得するなど、新たな産業や事業への挑戦に向けた政策の検討もしていきたいと思っています。また、先端産業の支援も重要です。鶴ヶ島ジャンクション隣接の農業大学校跡地の周辺地域では、超スマート社会の実現と経済の好循環を目指すため、成長産業の集積拠点整備などの計画が進められています。その中でも、近未来技術の活用に向けた実証を支援するフィールド整備について、県では7月に基本構想を策定し、来年3月には基本計画を策定する予定としています。このことが具体的に進むよう、注視してまいります。

—雇用についてはいかがでしょうか。—

委員長 少子高齢化を背景に深刻化する労働力不足をどう乗り越えていくかが大きな課題です。就業支援や雇用環境の改善、また、シニアや女性などが活躍できる環境づくりにも取り組んでいきたいと考えています。

—ほかにはありますか。—

委員長 これまでの商店街振興の在り方に加えて、まちづくりとの連携を考えるような検討を行っていきたいと考えています。また、アフターコロナを見据えた観光振興にも着目していきます。さらに、県の重要な都市基盤施設である県営水道施設や、企業誘致にもつながる産業団地の整備についても、確実に進めていきたいと思っています。

〈県土都市整備委員会〉

県土都市整備委員会は、県土整備部、都市整備部、下水道局、収用委員会に関する事柄を所管し、道路事業・河川事業の推進、公園・下水道の整備や管理などについて審査を行います。

委員長 県民の皆さん、こんにちは。委員長の木下博信です。当委員会が所管する道路や河川、まちづくり、下水道などの分野は、皆さんの暮らしに直結し、県が行うべきとても大切なことだと考えております。皆さんが安心・安全に、そして快適に暮らすことができる埼玉県にするために取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



—委員長としてどのような分野に力を入れて取り組まれているのでしょうか。—

委員長 最も重視しているのは、「災害に強い県土づくり」です。大規模地震や、近年激甚化・頻発化している風水害などの自然災害への備えに万全を期すため、対策を加速させていく必要があります。災害が起こったときの被害をいかに防ぎ、または少なくするか。被害が発生してしまった場合でも、そこからの復旧を迅速に行うことができるか。これらを踏まえた事業の推進が図られるよう、取り組んでまいります。

—安心して暮らすことは県民誰もが願っていることですよね。—

委員長 そうですね。都市整備の面からも、耐震化への支援など誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めてまいります。また、安心して暮らすという観点では、県営住宅も住まいのセーフティネットという意味で重要な役割を果たしておりますが、時代の変化に合わせて、在り方や整備の方向性などを議論し、合意形成を図っていく必要があります。

—下水道についてはいかがですか。—

委員長 下水道は見えないところで私たちの生活環境を守る、まさに縁の下の力持ちのような存在だと思います。常に安全に、そして事故なくサービスを提供していくことが大事です。下水道施設がライフラインとしての機能を果たせるよう、老朽化対策についても行ってまいります。一方、流域下水道の維持管理負担金が地域によって大きく差があることについても議論を重ね、委員会として方向性が出せればと思っています。

—最後に、今後の抱負をお聞かせください。—

委員長 県土整備や都市整備、下水道は県民の皆さんの暮らしを支える根幹であると考えております。その整備がより良く進んでいくように取り組んでまいります。

[▲トップへ](#)

〈文教委員会〉

文教委員会は、教育委員会に関する事柄を所管し、義務教育、高等学

校教育や特別支援教育の充実、生涯学習の推進、文化の振興などについて審査を行います。

委員長 こんにちは。委員長の美田宗亮です。将来の日本を担う子どもたちが、豊かな人生を切り開く力を身に付けることができる教育の充実に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



—教育についてのお考えをお聞かせください。—

委員長 県内の教育の充実を図っていく必要があると思っております。埼玉県は東京都と隣接しており、東京都への交通のアクセスも良い立地にあります。そのため、県内に在住している方が、都内の学校へ進学しやすい状況にあります。県内の学校へ進学してもらうために、魅力的な県立学校にしていかなければなりません。

—魅力的な学校にするためにはどういったことが必要でしょうか。—

委員長 まず、社会状況の変化、生徒・保護者のニーズの多様化などに合わせて、特色のある学校にすることが求められております。それと併せて、総合的に学力を上げる必要があると思っております。学力テストや学習習慣アンケートの結果などのさまざまなデータとAIを活用して、個人個人に合わせた指導を行うことで、学力を伸ばす教育を推進していければと思っております。

—特色のある学校が求められているのですね。—

委員長 そうなんです。その一つに公立中高一貫教育校が、関東近県でも設置が進んでいて人気があります。中学生と高校生が同じ枠組みの中で段階的に学ぶことは、人間形成に良い影響があるのではないかと考えています。県立校の中で唯一の中高一貫校である伊奈学園の検証が、今後行われます。その結果を踏まえ、特色ある中高一貫校の整備を前向きに検討していかなければなりません。

—そのほかにはありますか。—

委員長 教職員の不祥事が立て続けに発生し、県民の信頼を損ねていることを懸念しております。不祥事を防止するために、教職員への研修を充実させたりしていますが、なかなか無くなりません。教職員一人ひとりがその重みを再認識するなど綱紀粛正に万全を期すことが必要です。委員会としてもしっかり注視してまいります。

—最後に、今後の抱負をお聞かせください。—

委員長 世界で活躍するなど多彩な人材を育成するためにも、県内の教育の充実を図っていきたいと思っております。委員一同力を合わせて取り組んでまいります。

[▲トップへ](#)

〈警察危機管理防災委員会〉

警察危機管理防災委員会は、公安委員会、危機管理防災部に関する事柄を所管し、警察行政の総合的企画・調整、消防や防災、危機管理の強化などについて審査を行います。

委員長 こんにちは。委員長の内沼博史です。県民の皆さまが安心・安全に暮らすことができるよう、さまざまな課題に全力で取り組んでおります。どうぞよろしく願いいたします。



—警察分野についてお聞かせください。—

委員長 開催延期となっていた東京オリンピック・パラリンピックがこの夏、無事に終了いたしました。安全で円滑な大会の開催にご尽力いただいた警察をはじめ、ご協力いただきました皆さまに感謝申し上げます。

警察は、オリンピックなどの大規模大会における警備や交通対策をはじめ、日頃から県内の治安維持のために一生懸命頑張っていただいています。しかし、本県は警察官1人当たりの人口負担率が全国1位と、重い業務負担が課題です。県民の皆さまがより安全に、安心して暮らせる埼玉県にするために、警察官の増員に向けてしっかり取り組んでまいります。

—警察の方々の存在は私たちに安心感を与えてくれますよね。そのほかにはありますか。—

委員長 新型コロナウイルス感染症に便乗した詐欺や悪質化・巧妙化する特殊詐欺を、何としても根絶させなければと思っています。そのためには、未然防止が最も大切です。県民の皆さまへの周知、注意喚起をはじめ、金融機関やコンビニエンスストアなどと連携した水際対策に、一層力を注いでいく必要があると考えています。

—防災の分野についてはいかがでしょうか。—

委員長 近年、激甚化・頻発化している風水害への備えが不可欠です。今年から、大雨などの災害時に自治体が発表する避難情報の運用が変わりました。例えば、警報レベル4は、これまで避難勧告と避難指示の二つの情報で避難を呼びかけられていましたが、「避難指示」に一本化されました。警報レベル4が発令されたときは、危険な場所から全員避難してください。

災害対応は、まずは「自分の命や安全は自分で守る」ことが重要です。皆さんの的確な避難行動をとることができるよう、警報レベルに応じた対応などについて、しっかりと周知を図ってまいります。

—私たちも、日頃から心構えや備えをしておくことが大切ですね。—

委員長 そのとおりです。それから、近年消防団員が全国的に減少しており、地域の消防力の低下が懸念されています。火災や災害時には、地元をよく知っている消防団の役割が非常に重要になります。消防団の確保は市町村の役割ではありますが、県としても地域の実情に応じた市町村への効果的な支援策を講じていくべきだと考えています。

[▲トップへ](#)

議事堂の花

このコーナーでは、議事堂ホールに飾られた生け花をご紹介します。
【協力 埼玉県いけばな連合会】



◆展示期間
9月13日～9月17日
◆作者
成月流 半井 梨芳様
◆花材
鈴バラ、ユリ、デルフィニューム、テマリシモツケ、キイチゴ

◇◆生け花の作者の方にお聞きしました！◆◇



〈成月流 半井 梨芳様〉

Q: 今回の生け花のポイントを教えてください。

A: 見る人に秋の走りを感じてもらえたらと思い創作しました。

Q: 作品作りで心掛けていることは何ですか。

A: 季節感を必ず出すことや、線の美しさを表現することを心掛けています。

☆現在展示中の作品や過去の展示作品は、県議会ホームページでご覧になれます。》

[▲トップへ](#)

【注意】

●メールマガジンにおいて氏名の一部にJIS規格第1・第2水準にない文字がある場合、第1・第2水準の漢字で表記しています。

【お問い合わせ】

●[「メールマガジン埼玉県議会」の登録・解除はこちらから》](#)

※登録事項(メールアドレスなど)を変更する場合には、お手数ですが、変更前のメールアドレスを一度解除してから新規に登録してください。

●「メールマガジン埼玉県議会」についてのお問い合わせ・感想はこちら
まで！

E-mail a6250-03@pref.saitama.lg.jp

埼玉県議会議務局政策調査課

〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1 電話 048-830-6257/FAX 048-830-4923

© 2008 Saitama Prefecture All Rights Reserved. 無断転載を禁じます。

